

高小コミスクだより

No.6 令和元年11月
かほく市立高松小学校
校長 笹山明夫
CN (コーディネーター)
楠 千恵

高松歴史街道ウォークラリーを実施して

10月19日(土)に、学校運営協議会主催の高松歴史街道ウォークラリーを実施しました。

48名が集い、開会式を済ませた後、雨が少し降っていましたが、中町、南町の昔の街道を歩きました。かほく市の観光ボランティアさんから、道路元標、宿場町並み(金津家)、額神社、口銭場跡、鶴彬句碑、櫻井三郎左衛門銅像の説明を聞きました。金津家のご厚意で、家の中も見せていただき、家の造りや昔の地図など普段見られない物で学ぶことができました。

参加した児童や地域の方は、口々に「おもしろかった!」と言っていました。



地域の方と一緒に、落ち葉掃除

10月31日の長休みに、流川老人会の皆さんと全校児童のボランティア希望者88名で、落ち葉の掃除を行いました。

毎年、流川老人会の皆さんが、歩道の桜並木の落ち葉や、散った桜の花びらを何回もきれいに掃除してくださっています。

今回、児童が地域の方と一緒にきれいにしている様子を見てみると、ほのぼのとした温かさを感じました。

児童は、きれいになった歩道を見て、達成感もあったのか、「楽しかった」と満足そうに話していました。



コミスク花壇 花の写真コンクール

コミスク花壇の写真コンクールの応募者が49名いました。児童が、自分で撮った作品が多かったのですが、家の人と一緒に花壇に足を運んで、撮った写真もありました。ご協力ありがとうございました。

國近正男さんに審査をお願いし、10名が入賞しました。

入賞作品は、13日まで、まちかど交流館で展示されていました。その後、学校で展示されます。



コミスク花壇の看板

地域の皆さんと共に造っている花壇（コミスク花壇）の看板を、沖野秀博さんにつくらいただきました。かわいい看板になり、子どもたちから大好評です。

花壇の周りが明るくなりました。



ミシンでエプロン縫い

6年生が、10月18日（金）と24日（木）の両日、ミシンでエプロンを作る授業に、山口外美さんに、入っていただきました。児童の分からないところを丁寧に教えていただきました。児童は、効率よくエプロンを縫うことができました。

福祉の学習

4年生が、福祉の学習で10月3日（木）に西寿一さんに目の不自由な方のことを、28日（月）に濱本真由美さんに耳の不自由な方のことを教えていただきました。また、31日（木）には、車いすバスケットを体験しました。